

発行者 観点	2・東書	46・帝国
取扱内容 学習指導要領の 総則及び各教 科の目標、内容 等	<p>○ 社会科の目標が達成できるよう取り上げられている学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、海洋や極地に着目した地図から地球全体の姿を比較したり、地形や気候を調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界の地形や気候、人々の生活や文化、産業などを調べたり、複数の資料から特色を読み取ったりする活動 ・「日本全図」において、各地の祭りや伝統工芸品などを調べたり、領土をめぐる問題を抱えている島々を地図や写真で示し、日本の領域を読み取ったりする活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、日本中心の地図とヨーロッパ中心の地図を比較したり、地域の時差を調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界各州の自然環境や生活・文化、歴史、産業などを調べたり、世界と日本とのつながりを読み取ったりする活動 ・「日本全図」において、各地の伝統工芸品や世界文化遺産を調べたり、北方領土、竹島、尖閣諸島についての資料から日本固有の領土を読み取ったりする活動
	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて捉えたり、考えを広げたりするなどの学習活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地図で発見！」のコーナーを設け、地理的な見方・考え方を働かせる問いを追究したり、考えを説明したりするなどの学習活動
内容の構成・排 列、分量等	<p>○ 内容の構成・排列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三分野の学習に活用できる主題図において、現代の諸課題に関連する資料を掲載したり、歴史に関連する場所を示す「歴史の舞台」を充実させたりするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的分野及び公民的分野の学習と関係が深いページにおいて、「歴史アイコン」「公民アイコン」を示し、他分野の学習に活用するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
	<p>○ 内容の分量等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総ページ 176 ページ（8%減） 	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数 198 ページ（5%増）
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「江戸・東京の鳥瞰図」など、歴史や地形を視覚的にとらえることができる見開き全体を使った資料の掲載、調べ学習や修学旅行で活用できる地図を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の各州に、自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図や修学旅行や平和学習に活用できるイラストの入った地図の掲載（全学年）
	<p>○ 主体的に取り組む工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsをテーマにしたページに関連資料の掲載、地図の活用法や学習を深める問いを提示した「Bee's eye（ビーズアイ）」のコーナーの設定（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図帳の見方・使い方を解説した「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」の掲載、SDGsについて考察できる「SDGsアイコン」の設定（全学年）
	<p>○ 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視認性の高いユニバーサルフォントの使用 ・見分けやすい色の使用 ・二次元コードの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・読みやすいフォントとなるような配慮 ・カラーユニバーサルデザインに対応した色彩表現 ・二次元コードの掲載
指導上の配慮等	<p>○ 地域素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土を拡大地図で掲載しており、各島々の位置や形状が取り扱われている ・旭川市で観測された、氷点下41℃の記録や1年間の霧が生じる日数が取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> ・北方領土について多くの一般図や資料図を掲載し、千島列島の周辺にある島々として、各島の位置や形状などが取り扱われている ・旭川市で観測された、氷点下41℃の記録が取り扱われている
	<p>○ ICTの活用</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、一般図、衛星写真、地理院地図等を3D地球儀だけでなく平面地図として見たり、「社会科デジタルアップ」を掲載し、世界や日本の自然、宗教などの情報を知ることができるよう工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、「地図の基礎・基本」や「地域別資料」、「統計資料」など、生徒が自らの学習内容を深める際の足掛かりとなるコンテンツが多数用意され、学習内容の習得や調べ学習がしやすいよう工夫がなされている
	<p>○ 小中連携による指導</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻頭に世界の国や首都を示した世界全図、巻末に日本の都道府県と都道府県庁所在地を示した日本全図を掲載し、小学校での学習を振り返ることができるよう配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥瞰表現を用いた親しみやすい地図の掲載や、「地図帳の使い方」を具体的に示すなど、小学校で身に付けた技能を生かせるよう配慮がなされている
本市生徒の学習の状況等	<p>○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力の育成</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「歴史の舞台」の記号を地図上に示したり、修学旅行でも活用できる地図を掲載するとともに、歴史や公民と関連が深い資料にマークを付ける工夫がなされている。 ・ 世界の州、日本の地域ごとに「基本資料」を設け、各地域の自然環境や土地利用、降水量などの資料を掲載し、三分野全ての学習で活用できるよう工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史や公民・修学旅行など多目的に活用できる地図を掲載するとともに、「歴史・公民アイコン」を設置する工夫がなされている ・ 世界の州、日本の地方ごとに「基本資料」を設け、各地域の自然環境や土地利用、降水量などの資料を掲載し、三分野全ての学習で活用できるよう工夫がなされている
	<p>○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力の育成</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月と7月の降水量を表す地図の掲載や、大阪駅北側の土地利用の変化を比較させる活動を位置付ける工夫がなされている ・ 関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」のアイコンを設け、複数の資料を関連させて見ることを促すよう工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月と8月の降水量を表す地図の掲載や、2つの年代による変化を読み取らせる活動を日本各地域の資料全てに位置付ける工夫がなされている ・ 関連性の深い資料とのつながりを示す「リンク」マークを設け、複数の資料を関連させて見るができるよう工夫がなされている
	<p>○ 既習の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得する力の育成</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の各州・日本の各地方のページに、地域の概観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図を共通して掲載する配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然、産業、歴史など、様々な情報を地図上に掲載し、空間認識をともなった幅広い知識や教養が身に付くよう配慮がなされている 	
その他		